

わたがし機の使用後の清掃方法 その1

①わたがし機の電源スイッチをオフにします

②コンセントを抜きます

③風防を外します

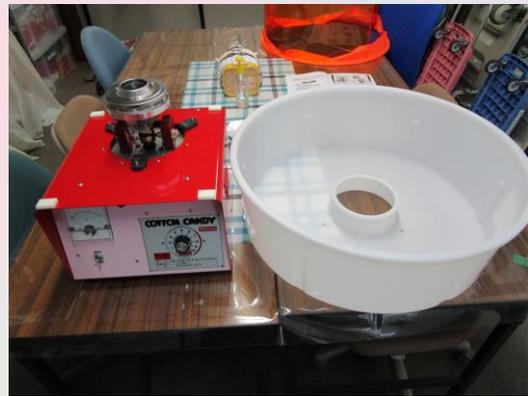
④タライの上の3つのナットを手で外します

(固い場合は付属のソケットレンチで緩めます)



※ナットを無くさないようにしてください

⑤タライを真上に引き上げるとタライが外れます



※スイッチは必ずオフにしてください

⑥本体を横向きに持ち、熱湯を回転釜に直接かけます。



※火傷に気を付けて、回転釜を90度づらし、熱湯をかけ、1周させます

わたがし機の使用後の清掃方法 その2

⑦コンセントにつなぎ、から運転を数分行ってください
(水分を取り除く)



※そのまま運転すると火傷の可能性がありますので、ぬれタオルで水分をふき取ってから回しを行ってください

⑧タライの清掃



※お湯でタライ内のザラメをふき取ってください

※使用後は必ず清掃してご返却ください

取手市社会福祉協議会 TEL:0297-83-7341

わたがし機使用注意点

・回転釜の止まっている状態で砂糖を入れて電源を入れると故障の原因になります。

・砂糖(ザラメ)の入れすぎ(1度に10g以上)、継ぎ足しはしないでください

・わたがしの綿の出が悪くなった際は、回転釜を掃除してからご使用ください

清掃方法①

受け皿はつけたまま、電源スイッチをONにして回転釜の中にコップ半分の熱湯または水を少しずつ注入してください

清掃方法②

洗浄後、しばらく空回しを行い、釜の中の水分を飛ばしてください

清掃方法③

スイッチを切ってタオル等で釜と皿についた汚れをふき取って下さい

<注意>

水または熱湯を入れますと皿に飛び散りますので火傷に注意してください。(お子様には危ないので大人の方が行ってください。)